



今月の主な内容

- 2012年度 ご挨拶
- 2012年度 役員紹介
- 2012年度 委員会紹介
- 昨年度の活動内容

発行元：社団法人半田青年会議所 〒475-0887 半田市御幸町1番地 0569-21-7105

- 基本理念 思いやりから始まる共生社会の創造
- スローガン 「心」
- 基本方針 共に誇れるまちづくり 共感することで高まるコミュニケーション
共鳴し合える仲間づくり 共に考える本質的進化
共に広げる地域の誇り

ご挨拶

社団法人半田青年会議所 第49代理事長 **新美 伸宏**



私たちは、この愛するまちの未来のために、明るい豊かなまちづくりという目的を山の頂上に置き登り続けています。その山を登るには、しっかりと計画を立て、場所や季節に応じて装備を備えルートを確認し、突然の気象の変化にも対応していかなければなりません。計画、装備に対し、その道中には幾つかの試練があり、その試練が我が身の力となり、色々な角度からの情報と計画を立てるためにも、色んな自分らしさを重ね合える仲間を増やし私たちは団体として存続してきます。私たちの理念は、明るい豊かなまちの創造です。その理念は、地域の人々が共感し合えて初めて成し遂げられるもの。一生懸命な姿勢は言葉なくとも伝わる。想いは理屈を超える。自分らしさを想いを持って行動して参ります。どうか1年間、宜しくお願い致します。

理事長対談「社団法人半田青年会議所 初代理事長 河合梅雄先輩」と「49代理事長 新美伸宏」



新美 今日、当時の立ち上げの話などをお聞かせいただければと思います。よろしくお願いします。

河合先輩 立ち上げのときは本当に大変だったが、半田青年会議所を立ち上げていく中で、いろいろな人と出会いました。諸事情で豊橋に引越しましたが、立ち上げのときに会った人達に声をかけてもらい、豊橋でも地域活動をしてきました。出会いというのはとても大切なことだと思います。

新美 梅雄先輩が半田青年会議所を作ってくれたおかげで今の出会いがあり、また多くの仲間たちとも出会

えました。とても感謝しています。なんでも一番最初に始めるのが大変。うまくいかどうか分からないことに夢を見て行動していこうと、今年取り組んでおります。明るい豊かなまちづくりの信念は変わらないにしても、時代に即応したものでなくてはならない。変わらないといけない。何かを経験して成長していかないといけないと思います。

河合先輩 JCというのはトレーニングの期間。違う業種の友達と会話が出来たことで違う世界が見えました。井の中の蛙的な世界の医療界に身を



置く中で、違う業界の方と付き合いができるのは自分にとって大変プラスでした。今でもたまに半田JCが気になって情報を聞くけど、本当に良く活動していると思います。

新美 一生懸命やってだめならいい。JCは成長する為に活動しているのではなく、一生懸命活動していれば後から成長が付いてくると思います。それがJCだと思います。

河合先輩 JCというのは、失敗してもいい、失敗をするからこそ成長していける。それが、JCというものだとわたしは思います。



新美 今年は、第7回はんだ山車まつりがあります。はんだ山車まつりは、半田青年会議所が15周年のときに記念事業として立ち上げたものです。ぜひ先輩も見に来てください。

河合先輩 わたしも、子どものときに法被を着て曳いていた覚えがあります。なかなか、見に行く機会がなかったのですが、今年は是非見に行きたいですね。

新美 最後に正会員に一言お願いします。

河合先輩 ひとりぼっちでやっていると辞めなくなるから、友達をつくってください。委員会活動と一緒に議論を深めると自然に仲良くなり、活動がどんどん大きくなっていくと思います。期待しています。がんばってください。

理事長対談を終えて

今回初めて現役理事長と歴代理事長の対談コーナーを試みました。

初回は、初代理事長の河合梅雄先輩と現役理事長の新美伸宏との対談を取材させて頂きましたが、取材しているわたしもつい笑顔になってしまうような非常に穏やかで優しい方でした。

私自身も初めての取材ということで、緊張しましたが、直接伺って話を聞くということは、とても大事なことなんだと改めて気づかせてもらいました。

やはり思いというのは、直接お話を聞かせていただき、豊かな表情、語り方などを実感すれば伝わるものです。これからも、今回の経験を大事にして、心通じるコミュニケーションを大事にしていきたいと思っています。

情報コミュニケーション推進委員会 【委員長】 羽田 将之

役員紹介



【理事長】新美 伸宏

【直前理事長】竹内 辰幸

【監事】伊奈 利信 伊藤 友公

【顧問】天木 一貴 石川 大介

【副理事長】河合 長政 近藤 勝美

細井 靖浩 榊原 貴博

【専務理事】大橋 将太

【室長】石川 利行 鈴木 雅貴

田村 莖市

委員会紹介

はんだ山車まつり特別委員会

【委員長】河合 長政 事業実施月 10月

われわれ「はんだ山車まつり」特別委員会は、第7回はんだ山車まつり実行委員会に配属させていただき、半田市の協働事業に取り組んで参ります。半田市の人口約12万人全市民が参画し、協働し創り上げる「第7回はんだ山車まつり」は、地域に滞まることなく必ずや全国、世界に発信できると考えます。ひとが地域を思う心が市民の連帯意識と思いやりの心を育てる大きな礎となることを確信し、共生社会の創造に向け邁進していきます。宜しくお願いします。



志で繋がるJAYCEEづくり委員会

【委員長】小川 洋之 事業実施月 2月、11月

本年度、志で繋がるJAYCEEづくり委員会では、より正会員の意識向上を図り、青年会議所運動に対し誇りを持ち、覚悟を決めて行動を起こしていくことで必ずやこの地域内に共鳴しあえる仲間を広げることができると思います。まずは当委員会が姿勢を示すことで、社団法人半田青年会議所が志で繋がり、一丸となって活動してまいります。

皆様のご指導とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



魅力溢れるまちづくり委員会

【委員長】榊原 敏満

事業実施月 3月、9月

私たちは素晴らしいまちに暮らしています。しかし、私たちの住むこの地域の本来あるべき姿は、もっと元気と夢と希望に満ち溢れた地域であり、日本中がそうあるべきです。まちの未来は自分たちの手で変えられるのだと地域一丸となって立ち上がり、行動を起こすことが重要です。ワクワクするような夢とビジョンを持ち、地域の皆様と共に未来を変える挑戦をし、私たちのまちを皆が心から誇りに思えるまちにしたいと考えます。

委員会一同、全力で取り組んで参りますので、皆様のご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。



情報コミュニケーション推進委員会

【委員長】羽田 将之

事業実施月 6月



はじめまして、情報コミュニケーション推進委員会です。

当委員会では、いろいろな情報発信のツールを使い、地域の皆様方と、心と心が通じ合ったコミュニケーションを実現する為、精一杯活動して参ります。ご指導、ご鞭撻のほど何卒よろしくお願い申し上げます。

また、私たちの委員会には、日本青年会議所や愛知ブロック協議会への出向者がたくさんおります。1市5町の活動エリアに留まらず、豊富な情報を発信するように努めて参りますので、よろしくお願い致します。

思いやり溢れる人財育成委員会

【委員長】岡田 行雄

事業実施月 7月

東日本大震災によって社会全体の助け合いや絆が再認識される中、地域社会はより多くの互いに助け合うことのできる人財を必要としています。私たち委員会では、地域の人々と共に、様々な方の思いやりによって生かされていることを体感し、感謝の気持ちを深めることから、相手を思いやり、互いに助け合うことのできる人財を育成します。思いやり溢れる人財が一人でも多く地域に誕生することを目指して邁進いたします。皆様よりご指導・ご鞭撻を賜りますよう心よりお願い申し上げます。



組織進化推進委員会

【委員長】大橋 邦次

事業実施月 4月



社団法人半田青年会議所の正会員と共に、我々の住む素晴らしい知多半島を更に発展し、次世代につなげて行く為には、正会員が心を一つにして地域の方々と共に活動をしていかなければならない。そして地域から信頼され、必要とされる組織にならなければならない。

そのために我々組織進化推進委員会はあらゆる課題に率先して取り組み、地域や時代に即した組織へと進化させて行きたいと思ひます。

委員会メンバーと共に組織進化の為に立ち向かい、精進して参ります。皆様よりご指導・ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます。

総務委員会

【委員長】榊原 和久

事業実施月 1月、8月、12月

社団法人半田青年会議所がより良い組織となり、より良い事業を展開していけるように、委員会間の連携をとり、結束を強め、この地域の発展に繋がるように精一杯努力していきます。

また、とうかい号を担当します。とうかい号では、人とのつながりを通じて自分を見つめ直し、思いやりや利他の心を身につけ、感謝の心をもって行動できる青年を育成する素晴らしい研修船です。ぜひ乗船してみてください。

委員会メンバー一同、手を取り合って青年会議所活動を一生懸命に行っていきますので、一年間どうぞよろしくお願い致します。



■ 昨年度の活動内容

7 月例会



2011 年 7 月 24 日（日）に、半田市と知多半島の 5 町の小学生の親子 80 名の方々に参加していただきました。当日は阿久比町勤労福祉センター（エスペランス丸山）を起点に徒歩とバスにて、阿久比神社・洞雲院・坂部城址・白沢地区ビオトープ・ふれあいの森（ホタル養殖場）・二子塚古墳を巡り、学んだことを話し合い、参加者によるあぐい検定問題作りを行いました。そして、8 月 22 日（日）にはその集大成としてあぐいマスターを目指すべく検定に臨んでいただきました。

10 月例会



2011 年 10 月 18 日（水）、武豊町民会館「ゆめたろうプラザ」にて、熊谷有美さんをお招きし、10 月例会「つたえよう～忘れてはならない大切なこと～」としてトーク＆ライブを開催しました。

熊谷さんは、東日本大震災の被災地・気仙沼在住のシンガーソングライターです。ふるさと気仙沼に対する愛と使命感を歌にし、ステージを通じて歌い、語り続けています。

それぞれの住み・暮らしているふるさとに誇りを持ち、地域のために行動に移すことの大切さについて考え、感じていただくことができた例会でした。

3 月例会開催告知

テーマ：みんなで力を合わせてつくろう！日本最大級のエコキャップアート！

例会日時：平成 24 年 3 月 31 日（土） 9:30～15:25
場 所：新美南吉記念館

2012 年 3 月 31 日に、「みんなで力を合わせてつくろう！日本最大級のエコキャップアート！」と題して、3 月例会を開催します。

地域の皆さんと 10 万個のペットボトルキャップを

集め、そのうち約 4 万個を使用し、新美南吉をテーマとした高さ 3 m 60cm、横の長さ 9 m という巨大なペットボトルキャップを用いたモザイクアートを 100 名の市民の皆さんと当青年会議所の会員でつくる挑戦をします。地域の魅力を再発見する機会にしたいと思います。

第 39 回 JC 青年の船「とうかい号」乗船者募集!!

航海日程 2012 年 6 月 2 日（土）～6 月 9 日（土）8 日間

目的地 台湾

問い合わせ先 社団法人半田青年会議所 事務局

半田市御幸町 1 番地（知多繊維会館 3F）

TEL 0569-21-7105 FAX 0569-21-4454



とうかい号に乗れば、あなたは必ず大きく成長し、かけがえのない仲間に出会えます！

自分が暮らす地域のためにわたしたちと一緒に活動しませんか！

新入会員募集！

●受付期間：平成 24 年 3 月 31 日まで

●入会資格：原則として、活動エリアに居住または勤務する満 20 歳以上 40 歳未満の品格ある青年

熱き仲間
集まれ

詳しい内容はリニューアルしたホームページをご覧ください!!

地域の情報・活動内容・団体紹介と
さまざまな情報が満載です。

<http://www.handajc.or.jp/>

半田 JC

検索

Facebook, Twitter はじめました。

毎月の活動報告やまちの情報などをリアルタイムにお届けします。
ぜひご登録下さい。

●Facebook アカウント：<http://www.facebook.com/pages/>

社団法人半田青年会議所 / 239499196122635

●Twitter アカウント：<https://twitter.com/handajcimu>



モバイルQR